

五相の意見全く一致

陸の荒鷲大編隊
長驅奥地爆撃行

軍事施設に大打撃

江蘇省を空襲

陸戰隊の呼應と活動

桂林を空襲

皇太子殿下
御参内

【東宮電略】皇太子殿下に
は三十三日午前十二時三十分赤
坂宮で東宮御下を御出門、石
川傳言官以下を隨へさせら
れ宮城に御参内、天照、
皇太后兩陛下に御参内末の
御挨拶を遊ばせられ正午には
御親親陛下の御許にて午饗
と召され御饗宴の御夜二時
三時三十分を越過出門、御
親親御庭はしく東宮御所
に御歸あらせられた

宮中歳末の御儀

【東京電話】御機政のもと
たゞ勝朝を濟史に記録しつつ
昭和十三年も暮れてゆく、
一日當中に於かせられては
後の御機、節折、大被並に
中三殿の除夜祭の儀を行は
れる。天皇陛下には御直
を召され午後二時皇座間に

要衝大寧占領

【昭和二十九年同夏】薩摩の喜多村、十川、米川の各部隊は二十五、大雲に突入しこれを占領した。

豫期以上の戦果

各部隊の意氣高し

全鮮府邑面會議員
第三回總選舉執行

明年五月廿一日一齊に

京城府議定員

増員により六十九名

傷痍軍人優遇

鐵道省積極的乘

大野政務總監

一月二日空路歸

町尻少將以下
停職仰付らる

【電話】陸軍省二十九日午後
十分發表

政府米買

満額の好成

年末年始の本

紙々刊は廿九日を以て終刊、一
朝刊のみを發行、五日より平常

© 1997 by The McGraw-Hill Companies, Inc.

100

研 數 理 學

【上】對岸の敵狀偵察【中支戰線】
出來上り正月を迎へる上海陸戰隊本部【下】松飾り

止

到ル所ノ不問也・化粧品・百貨店ニアリ
大型二十坪 底價四十坪

新いせき止×
護れ咽の喉
アンボ

ボークンパー

クパー

冬の病氣は
咽喉から起る

試薬進呈
要領三様

咽喉は身體の隙間でもある、
すきま洩れせぬやうボークンパー
で防ぐより外になら、一粒を口
中へ含むと自然に溶解してコロイ
ド狀の粘着質となり、絨毛にまで
せき、痰、炎症、を起し易い、無菌をつかり
と散らして、菌の侵入を防止し、肺病を起す。
すでに罹つてゐるなら患部をイ
タハリ病氣の悪化をはやむ、
せきを締め、痰を生ずるのを止めて、
患部の傷口を防。菌の侵入は含んでゐない。
どなたでも安心して用ひられる
薬。口には清水が無く、ボークンパーはただ
一粒を口に含めばいい、患部には直接
ボークンパーで冬の病氣を防ぐのだ。

定額・三〇・六〇・一六〇（税別）
（各病の薬料、百貨店、藥部により）

東京日本橋・銀座
久能本舗・分店
神奈川・横浜・東京
京都・大阪・名古屋

お薬をり、赤ちゃんの御入浴に最適

明透 久能本石山

メ止レア
顔

明透久能本石山

阿波波共同汽船出帆

遊、三原、坂本線 大連、鐵道通一 五日開行 一日午後八時入港	神功丸 五月廿三日開行 一日午後八時入港	第三等九折 五月三十日開行 二日午後八時入港	附掛運賃 五月三十日開行 二日午後八時入港	運賃運賃 五月三十日開行 二日午後八時入港	知物館前所京橋三軒支店 仁川寄附可 巴里寄附可	代理店 野口商會 電話四・二七五
---	----------------------------	------------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-------------------------------	------------------------

汪精衛重大聲明發表表



和平を再建せば
國家の存続は維持

【香港三十日同盟】香港脱出以來、その主軸についで全世界の注目を集めてゐる汪精行は、三十日午後九時、蒋介石並に國民政府中央黨部、中央執行委員會、中央監察委員會、中央訓練委員會の五監部に臨み、次の如き重大メッセージを發表した。翌明、全大陸の統一

[illegible][illegible][illegible][illegible][illegible][illegible]

以上、以上の如きの満腹に
一年

於て其狀を最大なる打撃を蒙つ
る。若し其が至極點に到つて平
衡を再建せられんば國家の存続
は維持される。茲に武力低微の目
的の達成せられる。而して以上三

第一線に働く
 力強い半島同胞
 岡田部隊長
 の歸城談

事態 かくの如くであるならば、露國として之に同意しては、吾々の歳の上に各種の具體的困難を招きつけなければならぬ。余、此點に考慮し終次の如く主張する。

日清戰役後より翌三縣の基礎の上には、既に前半を回復するため日本政府と意見の交換をたすべく、

日清戦間期の経済的勢力のため平等の地位にありべきことを誓約してゐる。

任官に就くべき者なり。是は、
國の故人情義を以て之を爲す
ものなり。夫れは、文化の上より
おればなれど、地方日本にて
おいても文藝に對する特殊の
知識の饒多に証證を得る事し
むべし。然らば、斯くて、元々
此の處に於けるべきある
時に應じ、求めたるべきある
同時に太平洋のみならず、全
世界において學問と研究とも盛
んしたる也。

我々 民間學問者として

經兵衛が支那の主要銀行
 國策、氣概を露すを及ば
 ぬものである。支那以上の
 銀行は行はれてゐるにつ
 て支那の復興、再建事業と
 密着するものゝ、支那の
 國策に密着するものゝ、中
 國に日本銀行の支店があ
 り、支店が支那の復興と
 支那と友好關係は極めて自
 然である。且つこの要する

正當 設備を過越してゐる
 支店に朝鮮銀行の支店を加へた
 支店と支那の相互の資

本號外は本
 再録致しす

紙に
せぬ

に安部のお望み海は海軍にも、そこをききだすやうに、
 の艦隊兵を揃へてお前邊は
 してゐるのだと聞けば「上
 身令で日本の戦艦兵を揃へ
 せて揃つたよ、支那の大艦
 隊をぶんだ、」と誇りの
 語を吐いた。その時、

